

中国における「池田思想」研究の動向（14）

高 橋 強

1. 池田思想研究の学術シンポジウム等

（1）第11回「池田大作平和思想研究国際フォーラム」

2017年3月2日、台湾台北市の中国文化大学にて、学者や学生約400人が参加し、「平和・文化・教育——希望の暁鐘 青年の大連帯」というテーマのもと、上記フォーラム（同大学「池田大作研究センター」主催）が開催された。同フォーラムでは21大学から28名の学者が論文発表した。

今回のシンポジウムは基調講演が行われなかったが、劉焜輝教授より、それに相当する論文発表が行われたのでその要旨を紹介する。

2017年SGI提言「希望の暁鐘、青年の大連帯」を元に池田大作先生の青年に対する期待を探究すると、以下の3点に集約することができる。1点目は池田先生の立脚点で、その内容は①「人間を中心とする教育」と「価値創造の本質」、②世界の識者との対談、③仏法の智慧、である。2点目は青年に期待する内容で、具体的には①強靱で楽観的で進取に富む性格と強固な意志、②深い探求心と高い次元から遠くを見る洞察力、である。3点目は採用する手法で、①教育、特に「創価一貫教育」から青年の育成に着手、②核兵器廃絶、世界から悲惨の2字をなくす努力、③軍事競争、政治競争、経済競争から人道競争へ転換する為の世界市民教育、である。

本提言の中の①地球的規模で共生の連帯を拡大すること、②分断や格差を乗り越える社会正義を確立すること、③各地に如何なる困難も転換していける能力を構築していくこと、これら全ては青年が担うことが出来る役割である。

以下、「会議日程」に基づき発表論文のテーマを紹介する（以下敬称略）。

午前中、以下の分科会が開催された。

第1分科会

呉安妮「池田大作先生の『人間』思想の戦略的智慧の構築に対する影響」（政治大学）

高橋強「池田大作の『人間教育』緒論」（創価大学）

林彩梅「池田大作の地球市民教育観—青年が構築する平和共生の幸福世紀」（中国文化大学）

劉廣英「窖酒新嚙－張其昀の『思想と時代』」（中国文化大学）

第2分科会

林瑞明「池田大作の平和の思想及び心理と市民の行為を組織することとの関係」（亜東技術学院）

劉廷揚「生命変革への回顧－公転時代の自転の牽引」（高雄師範大学）

李彦良「『正心』と希望の暁鐘」（中国文化大学）

葛瑞森「The Book of Q: The Sayings of Jesus」（中国文化大学）

第3分科会

劉焜輝「SGI 提言から池田大作の青年に対する期待を考える」（中国文化大学）

鄧旭茹「平和文化と人類幸福思想を以て我が国の食品安全政策の確実な効果を高める」（中山
医学大学）

陳鵬仁「池田大作の環境思想」（中国文化大学）

劉銘璋「『平和の朝へ教育の大光』を読んで－食品の安全を語る」（台湾大学）

午後、以下の分科会が開催された。

第1分科会

王萬清「師弟不二から大学教育の使命を論ずる」（南台科技大学）

周健「トインビーの世界観」（中国文化大学）

蔡明発「儒家学説と池田大作平和思想の核心」（明新科技大学）

黃麗鴻「人間教育を構築する新しき世紀－デューイと創価教育の視点から」（後埔国民小学校）

第2分科会

楊統研「池田大作の『SGI の日』 記念提言と地球市民・教育者としての使命及び行動」（経国
管理健康学院）

林少顥「科学、教育と青年」（虎尾科技大学）

卓琬真「宇宙哲学の地上行動における触発と研究の進展」（修平科技大学）

陳勁廷「人間は真理を追求せず－牧口常三郎の価値論の教育への示唆」（東華大学）

第3分科会

林廷璘「池田の人間主義思想から人間の尊厳を論ずる」（致理技術学院）

黃大璋「池田の人間主義思想と人間革命の現代教育への示唆」（台北城市科技大学）

周建享「寛容の心は創心と創業の原動力」（中国文化大学）

唐彦博「池田大作の人道精神を発揮し、世界の難民人道危機を解決する」（台北海洋技術学院）

第4分科会

何佳玲「平和行動の原点と青年」(淡江大学)

林欣美「池田大作の人間主義思想と実践」(建国科技大学)

林澤「池田大作の平和思想探求」(清華大学)

呉明傑「池田大作のエネルギー、環境、永続的発展から建国科技大学の理念を論ずる」(暨南大学)

(2) 池田大作思想研究フォーラム

4月9日創価大学にて、中国から5名の研究者を招き上記研究フォーラムが開催された。発表内容は以下の通りである。(発表順、敬称略)

陳永剛:池田大作の文化交流と対話思想の日中友好における影響をめぐっての発表(南開大学)

陸陽「一枚の新聞の背景にある周恩来と池田大作の共通認識」(南開大学)

紀淳「池田大作思想の研究概況」(燕山大学)

姜芦羊「池田大作の人間教育理論の德育教育における応用」(瀋陽工程学院)

李鋒:『対話の文明』における「対話」をめぐっての発表(佛山科学技術学院)

なお当日は「周桜観桜会」でもあったので、陳永剛氏の発表に注目が集まった。氏は以下の3点を強調した。①中国文化が日本の文化に与えた影響は大きく、今日の中日友好の基礎となっている、②文化交流と対話こそが中日両国人民の相互理解を深める重要な方途である、③文化交流と対話が中日友好に大きな影響をもたらし続ける、の3点である。

(3) 2017「池田大作思想シンポジウム」

5月27日、28日、中国広州市の中山大学南方学院にて、上記学術シンポジウム(同学院、広東省社会科学院、創価大学主催)が開催され、「平和、享受、行動」のテーマのもと14名の研究者による論文発表が行われた。ここでは、代表として黄順力教授の論文要旨を紹介する。

黄順力「人道主義競争：池田大作の世界平和思想の実践方途」:

『人生地理学』の中の「人生」という言葉には、牧口常三郎の創価思想体系全体が関心を寄せる「人」、尊重する「生命の尊厳」、追求する「価値創造」という人生の意義の核心的価値観が込められている。一方、池田が展開する「人道主義競争」思想は、“各国が自国の利益の為の紛争状態を止めて、共存共栄の世界構築の為に手を取り合って協力する”という創価学会が世界的に実践している平和主義の基礎を築き上げた。結論的に述べると、「人道主義競争」は「抽象化された主義」競争に代わって、競争と人道主義が関心を寄せる問題に密接に関連し、それを21世紀に必要な主流的思想モデルと歴史的新潮流へと昇華させ、世界平和の新しき世紀の到来を可能にしている。

発表者とテーマは以下の通りである（発表順）。

温憲元「池田大作の平和概念と行動」（広東省社会科学院）

汪鴻祥「池田大作の平和思想及びその国際関係への影響」（創価大学）

黄順力「人道主義競争：池田大作の世界平和思想の実践方途」（厦門大学）

松森秀幸「仏教の平和思想」（創価大学）

黄家瑜「新世紀以降の中日関係：平和と協力の深化」（中山大学南方学院）

高橋強「創価教育における『人格価値』緒論」（創価大学）

高岳倫「池田大作と廖承志が築いた深き友誼」（仲愷教育基金会）

張楠「池田大作の高等教育思想の枠組み」（南京理工大学）

蔣菊「教師という職業：享受と幸福」（肇慶学院）

姚朝文「池田大作の教育思想における享受の意義」（佛山科学技術学院）

袁婧「教育のエネルギー、行動の力：池田大作の人生教育思想」（南開大学）

李丹「日本のスーパーグローバル大学の人材養成理念と特色及び示唆：創価大学の考察を中心として」（大連芸術学院）

林湘華「池田大作の価値創造思想の観点から積極的な高齢化を論ずる」（中山大学南方学院）

鄭文娟「池田大作の平和文化思想と大学生の価値観の養成」（南開大学）

（4）2017「池田大作教育思想国際学術シンポジウム」

11月18日、広州市にある佛山科学技術学院にて、「平和・人本（人を本とする）・創価」のテーマのもと上記シンポジウムが開催された。これには中国国内外の50大学・機関から研究者約140名が出席した。提出論文は33本であった。

基調報告においては6名の研究者より全体テーマに関する問題提起がなされたが、ここでは紀亜光教授の内容を簡潔に紹介する。

紀亜光「人類の世代を超えた平和友好を求めて——周恩来、池田大作の平和友好探求の時空的位置」：

周恩来、池田大作が尽力した中日平和友好事業は、最初から中国交正常化という具体的な結果に限定されたものでなく、中日両国の世代を超えた平和友好に目が向けられていた。また周恩来、池田大作が追い求めた中日平和友好事業は、中日両国に限定されたものではなく、広く世界的視野になって、アジアの繁栄実現と世界平和が目標とされていた。全人類の世代を超えた平和友好の探求に目を向けた時に、周恩来、池田大作の平和友好思想はその精髓であり、21世紀のグローバル化の下での世界平和構築に対して、鏡とするに値する普遍的価値と世界的意義を備えている。

以下は提出された論文である（「同シンポジウム論文集」掲載順、敬称略）。

池田大作平和、人本、文明思想と教育研究：

汪鴻祥「21世紀の文明融合の意義と趨勢—池田大作の文明観」（創価大学）

傅紅英「池田大作の女性文明論」（紹興文理学院）

章立新、余六一「“新たな地球社会”の主人公を創造する」（広東外語外貿大学）

林湘華、王麗榮「“生命の世紀”と“老齡化時代”」（中山大学）

陳曉春、蘇美權「池田大作の平和思想と国家安全観の価値結合性の分析」（湖南大学）

章舜欽「池田大作の平和教育思想及びその高等教育における示唆」（厦門大学）

陳志興、張帥飛「世界平和を視野に入れた池田大作の平和教育観」（南昌大学）

李鋒「池田大作平和教育思想に基づいた文化を越える“対話”能力の養成研究」（佛山科学技术学院）

滿喆「池田大作の平和教育観及びその現実的意義」（佛山科学技术学院）

袁秀華、周長山「池田大作の人間と自然の調和思想の淵源、内容及びその意義」（広西師範大学）

池田大作と創価教育研究：

蔡瑞燕「創価教育理念の示唆」（仲愷農業工程学院）

浅井康子「“挫折に対抗し、自身を引き出す”能力を養成する創価教育」（広東外語外貿大学）

卓光平「“立人”思想と創価教育」（紹興文理学院）

蔣菊「創価大学が養成する創造的人材の実践及び意義」（肇慶学院）

池田大作教育思想の総合的研究：

河暎愛「韓国における池田大作教育思想の実践と貢献」（韓国・慶熙大学）

万偉成「池田大作教育思想の体系的理解と構造」（佛山科学技术学院）

趙飛、彭雪琼「池田大作の調和德育思想」（佛山科学技术学院）

苗伍君「仏教の視点から見た池田大作の児童教育観」（佛山科学技术学院）

張舒予「教育情報化の中で池田大作教育思想を再検討する現実的意義」（佛山科学技术学院）

王麗榮、何卓婭「池田大作美育観」（中山大学）

陳曉春、譚娟「池田大作調和管理教育思想」（湖南大学）

池田大作教育思想と中国研究

馬利中、陳毅立「文化の持つ“人類運命共同体”構築を先導する重要な使命」（上海大学）

紀亜光「人類の世代を超えた平和友好を求めて——周恩来、池田大作の平和友好探求の時空的
位置」（南開大学）

賈凱「中国の大学における平和友好学生団体研究——南開大学周恩来、池田大作研究会を例と
して」（南開大学）

王夏氷「池田大作女性観の課題と安陽工学院政治思想科の改革」（安陽工学院）
陸陽「周恩来と池田大作の価値認識を論ずる」（南開大学）

池田大作佛教思想と教育研究

姚朝文「池田大作が探求した釈迦の覚悟成仏の六項要義」（佛山科学技術学院）
陳毅立、馬利中「池田大作の佛教思想」（同済大学、上海大学）

池田大作のその他思想研究

汪鴻祥「池田大作の生命尊厳思想と実践」（創価大学）
陳曉春、彭燕輝「池田大作調和管理教育思想」（湖南大学）
劉愛君、鄭培国「池田大作の楽観主義思想及びその教育に対する示唆」（大連工業大学）
鄭培国、姜明「池田大作の『対話』思想」（大連工業大学）
崔慕洁「太宰治文芸思想における隠喩」（佛山科学技術学院）

（5）その他（学部生、院生、学生団体等のシンポジウム）

① 11月18日中国文化大学にて、同大学「池田大作研究センター」主催の第5回「国際青年フォーラム」が「21世紀の青年—平和、文化及び教育」と題して行われた。これには9つの大学から約200名が参加した。発表論文は18本であった。以下、分科会順に発表者とテーマを紹介する。

「第1分科会」

沈怡廷「池田大作の人間主義思想から難民問題を考える」（輔仁大学）
王榮彬「教師の教育信念とその改造施策を考える」（中国文化大学）
鐘佩宏「池田大作の平和思想から如何に人工知能と共存し継続的に発展していくかを考える」（台湾大学）
林子翔「殺人は必ず極刑か一人を本とする観点から殺人判決を見直す」（台北大学）

「第2分科会」

鄭雅勻「池田大作思想と環境の永続的発展」（台北大学）
黄河「講義内における教師と学生の対話実践」（湖北大学）
洪達媛「池田大作の人間主義思考と博物館での人権教育実践」（台湾芸術大学）

「第3分科会」

陳柏霖「人類が自ら最高の価値を創造する道を考える」（台湾科技大学）
伍瑾「『対話の文明』の中の人間教育思想を論ずる」（湖北大学）

王文彬「池田大作の仏法、平和思想から戦争の除去と世界平和の実現を考える」(中山大学)

「第 4 分科会」

姚南「家庭教育における父母の重要な役割を論ずる」(湖北大学)

王靖涵、王柏凱「池田大作の人を本とする価値を重視する企業経営」(中国文化大学)

林謙伶「『二十一世紀への対話』における大学教育」(中国文化大学)

「第 5 分科会」

陳映伶「芸術教学を通しての人間教育の実践」(台北市立大学)

張鑫鈺「学生の発展を促進する家庭と学校の相互作用分析」(中国文化大学)

「第 6 分科会」

張碩「大学の青年教師の専門の発展についての不従順と回顧」(湖北大学)

黃文澤「池田大作の利他主義から現代の文明病を考える」(台湾大学)

- ② 12 月 2 日南開大学にて、同大学「周恩来・池田大作研究会(学生団体)」主催の第 2 回「周恩来・池田大作と 21 世紀青年文明間対話」が行われた。これには 11 大学から約 40 名が参加した。午前中に 4 名の研究者が基調報告をし、午後は 4 つの分科会でそれぞれ研究成果が発表された。基調報告の内容は以下の通りである。

紀東「周恩来精神と青年」(周恩来総理元秘書)

鈴木将史「牧口・戸田・池田の師弟を貫く人間教育の哲学と日中友好への視点」(創価大学)

高橋強「創価教育における『人格価値』緒論—『人生地理学』を中心として—」(創価大学)

崔学森「近代歴史視座における池田大作の平和思想」(大連外国語大学)

- ③ 12 月 9 日仲愷農業工程学院「廖承志と池田大作研究会」が「12.5」周恩来総理と池田大作氏との歴史的会見 43 周年を記念して座談会を開催した。これには同学院の学生、教職員及び中国留学中の本学の学生も参加し、日中友好や池田思想などを中心に研究発表し意見交換をした。

2. 新設の池田大作研究機関

大連外国語大学「池田大作研究所」(2017 年 12 月設立)。

設立趣旨：池田大作博士の著作の研究を通し、日本の現代思想や社会及び文化に対する理解を深め、中日友好さらには世界平和構築に尽力すること。

所長：崔学森教授。研究員は 6 名で、専門分野は現代日本の政治、文学、戦後日本の思想史、日本語の語彙、日本史等の分野から構成される。

3. 池田研究の成果等

日中友好学術研究助成プログラムで、「池田大作平和理論研究」、「池田大作人間学理論研究」、「牧口常三郎の『地』観—『人生地理学』の中の観点を例として」が日本滞在研究助成として採択された。